

健康ぶらざ

No.491

企画:日本医師会

日本医師会では、より良い医療の在り方について、住民と医師が共に考えながら、むりな地域医療の向上に寄与していくことを目的として、設立記念日である11月1日を、「いい医療の日」としました。

日本では、公衆衛生の向上に多大な貢献をした世界的細菌学者であり、本会の設立者でもある北里柴三郎氏をはじめ先達の医師達の努力、優れた保健医療システムや法整備により、感染症の蔓延まんえんを防ぐためのきちんとした対策がとられています。しかし、世界では今もなお、結核をはじめさまざまな感染症が蔓延し、脅威となっています。

この「いい医療の日」に、日本の医療の良さを改めて感じていただくと共に、じ自身やご家族の健康について、今一度考えてみてください。

11月1日は「いい医療の日」



指導：日本医師会 常任理事 道永 麻里